

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、15～20℃台を示し、やや低め～平年並みの水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり6トンの水揚げで、前週の1.5倍（前年を下回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり35kgの水揚げで、前週の45%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり1.9トンの水揚げで、前週の62%（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり52kgの水揚げで、前週の1.3倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では1日当たり598kgの水揚げで、前週の63%（前年を上回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり35kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり939kgの水揚げ。対馬西岸地区では、アオリイカなどが1日1統当たり56kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが61kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサなどが1日当たり231kgの水揚げで、前週の4.5倍（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（3/31～4/5の6日間）沖合イカ釣（船凍船）は、切揚中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐諸島周辺～能登半島沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況通信「第3-10号 長崎県周辺海域の海面水温（4月号）・第3-11号 五島灘・五島西沖・壱岐水道・対馬東水道の観測結果」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>